

5月2日（月）「みんな違ってみんないい」2, 3, 6年生



元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

4月6日の始業式から、もう1か月が経ちました。連休の谷間ですが、今日もみなさんが元気に学校に来る姿を見て、とてもうれしく思います。また、今日からは放送ではなくて、こうして実際に目の前でお話ができて本当にうれしいです。まだ全校ではできませんが、こうした時間を大切にしていきたいと思います。

さて、今年度はじめての全校朝会のお話は、折り紙です。みなさんは、折り紙で鶴を折ることができますか？上手に折れますか？簡単に折れますか？得意な人、不得意な人、みなさんそれぞれ違うと思います。

では、片手だけで折れるでしょうか？それはちょっと難しいかも知れませんね。それでは、自分の右手と左手の人差し指だけで折れますか？どうでしょう。さらに、お友達と2人で、お互いの人差し指1本ずつで、折ることができますか？これはさすがに難しいと思います。

今、いくつかの方法で、鶴を折るお話をしました。みなさんはできそうですか？みなさん一人一人それぞれ違うと思います。おうちの人や先生と一緒にできる人や、先生に少し手伝ってもらえばできる人、どんな方法でもスムーズにできる人、ゆっくりやればできる人もいるでしょう。みんな一人一人違うということが、分かりますね。でもみんな違っていいのです。みんな違うのが、当たり前なのです。

学校が始まって、クラスでいろいろな活動や学習をしていくと、みんな一人一人違うことがよく分かると思います。でも、自分にはできるのに、どうしてあの子はできないのだろうか、逆に、みんなはできるのに、どうして自分だけできないのだろうか、と思うこともあることでしょう。

そんなときは、今日の折り紙のお話を思い出してください。「みんな違って、みんないい」のです。だれにも得意なことがあれば苦手なこともあります。そう思って、仲の良いクラスをつくっていきましょう。

以上でお話を終わります。（礼）